

## シンポジウム 発達障害児・者が働き続けるために必要なこと

**目的** 自閉症スペクトラムと早期発見され早期療育を受けてきた年代が、思春期・青年期に入ってきた。また、大人になってから診断された「大人の発達障害」の方も増えてきた。すでに大人になった高学歴の自閉症スペクトラムの方で、「当事者」としてテレビや講演会で発信している片岡さんをお招きして、社会で生活していくために、本当に必要な支援や配慮についてお話ししてもらう。それを受けて、児童精神科医の中並朋晶先生と山口大学の木谷秀勝先生と一緒に、これからの下関市の発達障害のある方の「就労定着支援」や「合理的配慮」の中身を会場の皆さんと共有する。

### 片岡 聡氏 プロフィール

かたおか さとし：1966年新潟生まれ。東京大学薬学部卒。

製薬会社研究開発、大学助教等とへて、現在 NPO 法人リトルプロフェッサーズ代表。

**日時** 平成 25 年 11 月 17 日(日) 13 時～16 時 15 分(受付 12 時半から)

**会場** 下関市立大学 A-101 教室 (下関市大学町 2-1-1 TEL 083-252-0288)

**参加費** 無料

**対象** 大人になった発達障害・自閉症スペクトラムに関心のある方、発達障害者の就労に関心のある方、療育、教育、医療関係者、企業人事担当、保護者、一般

### スケジュール

12:30 開場

13:00 開会

13:15 講演 「ASD の僕が歩いてきた道」

特定非営利活動法人リトルプロフェッサーズ代表 片岡 聡 氏

14:15 休憩

14:30 シンポジウム 「発達障害児・者が働き続けるために必要なこと」

シンポジスト 片岡 聡 氏

中並 朋晶 先生 かなみメンタルクリニック院長

木谷 秀勝 先生 山口大学教育学部教授

コーディネーター 田中 裕美子 先生 下関市立大学経済学部准教授

15:20 休憩

15:35 質疑応答

16:15 閉会

**主催** 下関市立大学学会 **共催** NPO 法人シンフォニーネット

**後援** 山口県・山口県教育委員会・下関市・下関市教育委員会・下関市社会福祉協議会・NPO 法人山口県自閉症協会・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・山口新聞(申請中)

※申し込み・お問い合わせ 電話・FAX・メールにて お名前をお知らせください。

NPO 法人シンフォニーネット TEL/FAX 083-223-5360 [symphony\\_net13@ybb.ne.jp](mailto:symphony_net13@ybb.ne.jp)

当日参加も可能です。託児はありませんのでご了承ください。